防災まちづくり「災害に備えて 一地域と企業の取り組み一」防災活動発表会 & 『防災「地産地消」 一よいもの・わかりやすいもの 一』 展



近い将来、必ず起こると言われている 「南海地震」及び「中央構造線直下型 地震」。津波地震は過去に幾度も発生 し、何万人もの命を奪ってきました。

災害発生時には地域・社会が一体とな り、事前に対応策を構築しておくことが 求められています。今回は、公益財団 法人 JR西日本あんしん社会財団のご 支援により地元和歌山で製造されてい る非常用食料(保存食)や防災グッズ (災害備蓄品)の紹介と和歌山県内の 様々な団体の防災活動発表会を開催 致しますので、一般市民の皆様、企業 や行政、施設等で防災をご担当されて いる皆様の参加をお待ちしています。



各日 先着150名様

提供/公益財団法人 ひょうご震災記念 21世紀研究機構 阪神淡路大震災 人と防災未来センター

守ろう、和歌山!! みんなでつくる 災害に強い まちづくり

防災活動発表会&防災地産地消展

2012年9月1日生 10:00~17:00 **9月2日日** 10:00~16:00

所:和歌山ビッグ愛 場 和歌山市手平2丁目12 TEL.073-435-5200

交通アクセス http://www.wakayamasposhin.or.jp/big-ai.html

参加費用:無料

参加申込:不要 ただし、防災活動発表会は裏面をご参照の上、FAX、メールにてお申し込みください。



■後援

内閣府(防災担当)、経済産業省、国土交通省 近畿地方整備局、自衛隊和歌山地方協力本部、消防庁、和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山市、和歌山市教育委員会、串本町、アジア防災センター、公益財 団法人 ひょうご震災記念21 世紀研究機構 阪神淡路大震災人と防災未来センター、独立行政法人 防災科学技術研究所、国立大学法人 和歌山大学、NHK 和歌山放送局、㈱テレビ和歌山、WBS ㈱和歌 山放送、NPO 法人エフエム和歌山、㈱エフエム・マザーシップ、南紀白浜コミニュティ放送㈱、FM TANABE㈱、朝日新聞和歌山総局、産経新聞社、読売新聞和歌山支局、毎日新聞和歌山支局、日経新聞和 歌山支局、わかやま新報、ニュース和歌山、㈱和歌山リピング新聞社、アガサス、ニュースオンライン、和歌山特報社、㈱有田タイムス、日高新報社、㈱紀伊民報、紀南新聞社、㈱熊野新聞社

防災まちづくり『防災「地産地消」ーよいもの・わかりやすいものー』展 会場:1階展示ホール

出展企業団体一覧

イチエイ産業㈱	国土交通省 近畿地方整備局	西日本旅客鉄道㈱ 和歌山支社
社会福祉法人 一麦会(麦の郷) 紀のIII・岩出生活支援センター	自衛隊 和歌山地方協力本部	日本ファイヤープロテクト㈱
NPO法人エフエム和歌山 (BANANA FM 87.7MHz)	㈱シェルター	㈱番茶屋
㈱オークワ	資生堂販売(株) 近畿支社	和歌山大学防災研究教育センター
㈱オーシャンライフ	東京地震防災㈱	和歌山大学レスキューロボットプロジェクト
㈱カワ	㈱東洋精米機製作所	(社)和歌山県エルピーガス協会
串本町役場	中野BC㈱	

防災まちづくり『災害に備えて-地域と企業の取り組みー』防災活動発表会 会場:8階 特設会議室(135席)

タイムスケジュール(都合により講師及び内容が変更になる場合がございます。ブログでご確認ください。)

クイムハノフェ /V(即日にあり時間/XOF)台が交叉にある場合がことである。クログでに使品へんとでも)				
9月1日 (土)	9月2日 (日)			
1 11時00分~ 那賀圏域の宿泊避難訓練について	5 11時00分~ 避難訓練報告会 一自分の命は自分で守ろう一			
那賀圏域障害児者自立支援協議会防災部会 藤本 綾子 社会福祉法人 ―麦会(麦の郷) 紀の川岩出生活支援センター 相談支援専門員	田野地区連合自治会 土山憲一郎 田野地区連合自治会会長 和歌山市老人福祉施設協議会会長			
2 12時00分~ 子ども達と職員を守る為の防災対策と日頃の取り組み 一泣かない、負けない、かんばろうを合言葉に一	6 12時00分~ 未 来 へ -何が防災対策か?-			
社会福祉法人 小さき花の輪会 むつみ保育園 栗林 惠 むつみ保育園 園長 小井 葉子 むつみ保育園 主任	特定非営利活動法人 震災から命を守る会 臼井 康浩 理事長			
3 14時00分~ NEXCO西日本における災害対応力の強化に向けて	7 14時00分~ 自主防災組織結成の経緯と活動			
NEXCO西日本株式会社 関西支社 加治 英希 保全サービス事業部保全サービス統括課長	御坊市自治会第4地区 至誠会自主防災会 塩﨑 弘直 至誠会自主防災会会長			
4 15時00分~ SAZANKAのあゆみ	8 15時00分 紀勢線における地震・津波対策について			
和歌山大学防災教育チーム SAZANKA 岸 寛子 代表(経済学部3回生) 塩崎 萌 副代表(経済学部2回生)	西日本旅客鉄道株式会社 和歌山支社 鹿野 篤志 安全推進室長			

地震体験車の乗車体験、最新消火グッズの使用体験を同時開催します。(申込不要)

※発表会の参加を希望される方は、以下ご記入の上ファックスでお送りいただくか、メールでお知らせください。

防	災活動発表会 参加申记	書	
震災から命を守る会 宛	FAX: 073-476-4589	MAIL : saigai_inochimamoru	@live.jp
お名前もしくは団体名(フリガナ)		計	名
参加希望発表会番号			
居住市町村	ご連絡先		
お預かりしました個人	、情報は責任をもって管理し、イベント終了	後に破棄いたします。	